

## 第 29 回 燃料デブリ取り出し専門委員会 議事要旨

日 時：令和元年 12 月 6 日（金） 10：00～12：00

場 所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 第 2 大会議室

### 1. 燃料デブリ取り出し専門委員会 至近の議題（案）について

NDF から、燃料デブリ取り出し専門委員会 至近の議題（案）について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- エンジニアリングにおいて得られた成果を後段プロセスへ反映することや、安全目標との整合を確認する等によりエンジニアリングを確実に進めることが重要であり、その活動状況を専門委員会に共有して推進していくことが有効である。

### 2. 燃料デブリ取り出しの検討状況について

東京電力から、燃料デブリ取り出しの検討状況について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- 取り出しの規模に応じて想定される課題を予め整理し、設備対策に織り込んでいくことが安全かつ確実に廃炉作業を進めていく上で重要である。

### 3. 1 号機 PCV 内部調査の進捗状況について

東京電力から、1 号機 PCV 内部調査の進捗状況について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

- 2 号機の試験的取り出しに向けた対策は、1 号機での経験を精査した上で、1 つだけでなく重層的に検討しておくべきである。

### 4. 1 号機 燃料デブリ冷却状況の確認試験の結果について

東京電力から、1 号機 燃料デブリ冷却状況の確認試験の結果について説明した。

以上